

絆 きずな ～能美市政報告～

6月議会 一般質問 (2p～3p)

- 障害者差別解消法の推進について
 - バリアフリーマップの作成を
 - 市消防体制について
 - 大規模火災発災時の消防の対応は
 - 教育行政の取り組みについて問う
- 住みよさランキング9位!**

(3p)

市民の声を市

市民の方々とお話しする機会を大切にしています

ます！
ます！



4/6 粟生小学校入学式

4/6 寺井中学校入学式

4/6 寺井地区ボランティア総会&和菓子作り

4/9 県空手道選手権

4/10 寺井高校入学式

4/11 市環境ネット総会

4/14 県赤十字奉仕団総会

4/15 市ボランティア総会

4/16 菜の花フェスタ会場で熊本地震の赤十字募金活動

4/16 菜の花フェスタ

4/19 能美市赤十字奉仕団総会

4/23 えんがわ周年祭

4/28 湯谷町ボランティア

5/18 牛島町ボランティア

5/20 おはなしの家バザー

5/25 施設ボランティア

6/8 防災士会総会

6/17 佐野町防災講演会

6/18 自衛消防団大会

6/20 粟生小学校あいさつ大会

6/23 コマツ協会の防災講演

6/25 市消防団操法大会

6/25 男女共同参画のつどい

6/29 能美市商工女性まちづくり研究会総会

6/30 バリアフリー観光推進全国大会



4/22 福祉ボランティア「げんまかい」総会&市政報告会



ご意見・ご相談等がございましたら下記まで☆
 連絡先記載のないご意見は返信が出来ません、ご返答希望の方は連絡先をお忘れないように願います。

能美市議会議員 田中 策次郎
 〒923-1124 石川県能美市三道山町チ 16-2
 TEL 0761-58-5037 FAX 0761-58-5209
 Mail 3926@e-mail.jp http://3926jp.net/



●障害者差別解消法の施行から1年、改善の進捗状況は

障害者差別解消法の中では、行政機関は負担が過重でなければ合理的な配慮を行い、障害を理由とする差別の相対的に的確に応じ、解決を図るとしています。例えば「施設の利用に対して車椅子では通路が狭い」「段差を解消して欲しい」視覚の不自由な方から「表示が見にくい」「色が見づらい」等の指摘があった場合やサービスの提供を受けられない場合など、改善を図る相談などを行うというものです。

質 法の施行から1年、障害者や家族の方からの相談に対する改善はできているのか。

答 井出 敏朗 市長

障害に関する相談は実数で1,657人、延べ1万4,592件。一例では障害のある方から「庁舎内に設置したスロープと床の境目が見分けづらい」とご意見を頂き、分かりやすく境目に赤色のテープで目印をつけ対応している。

能美市職員の障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領を策定し、市職員の不当な差別的取り扱いの禁止と合理的配慮の提供について基本的な考え方を定めている。現在策定中の第3期障害者計画では「障がいのある人もない人も共に支え合いながら地域で生活できる共生社会の実現」を基本目標に据え、障害者施策を推進する。



6月議会の補正予算では下記の事業が市長より提案され、議会承認した。

- 「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業 「市民一人一人が地域の課題を我が事として受けとめ解決を試みる取り組みとしての地域福祉委員会の活性化を図り、地域力の強化を推進する。」
- 地域包括的支援体制構築事業 「障害のある方、高齢者、生活困窮者など様々な福祉ニーズに丸ごと対応できるワンストップの相談窓口の設置とともに、健康づくり、在宅医療・介護連携推進、助け合い・支えあいの3つの専門部会においてそれぞれの課題を理解し、地域包括支援のための体制を構築する。」

●障害者用トイレ、駐車場、スロープを記載したバリアフリーマップを作成できないか

能美市は「わがまちガイドマップ」「ママフレ」で公共情報を提供しているが、

質 障害者情報一覧マップがない。障害者用トイレ、駐車場、スロープ等を記載したバリアフリーマップを作成できないか。

答 勝山 與四久 健康福祉部長

今後、誰もが利用しやすいように子育てに役立つ施設の設備一覧の情報をもとに、設備情報などについて再調査し、さらなる充実を図るとともに、ホームページにバリアフリー情報として取り込めないか前向きに検討する。



●市消防体制について

能美市防災センター開所から1年、市民の方々の防災意識向上に大きく役立っている。消防本部機能では消防指令台と消防車、救急車が連動し、これまでより5分~10分の時間短縮も可能。電話での通報は5ヶ国言語に対応でき、聴覚障害者の方にはファクスでの通報も可能であるとの事である。

質 市消防本部の人員や消防車・救急車の配備を問う

答 澤田 祐司 消防長

消防体制は、1本部1署2分署体制で消防本部、寺井消防署、根上分署、辰口分署本部23名、寺井消防署40名、根上分署9名、辰口分署9名の計81名と事務吏員2名。車両配備は、寺井消防署、根上分署、辰口分署にそれぞれ救急車1台を配備。消防車が寺井消防署に2台、根上分署、辰口分署にはそれぞれ1台を配備。寺井消防署には化学車、救助工作車、指揮車、支援車、機材車等を配備している。



●糸魚川市のような大規模火災が起こった場合、能美市での対応は

5月に糸魚川市大規模火災について現地調査を行い、糸魚川市消防本部で消防司令より説明を受けた。糸魚川市のような大規模火災はどこにでも起こり得るものと感じた。

質 能美市において糸魚川市と同規模の火災が起こった場合、市消防での対応は可能か、また対応するために今後求められるものは何か



消防の体制、火災時の対応、市職員の対応、町会の対応、避難所の運営、福祉の対応、議会の対応など30項目を質問



火は海に達するまで住宅を燃えつくし鎮火まで30時間、焼損棟数147軒の大規模火災となった

答 澤田 祐司 消防長

糸魚川大規模火災を教訓に、市消防本部として大規模火災検討部会を立ち上げ、住宅密集地の警防計画を作成し、これに基づく訓練を行っている。

消防本部の人員については、3月議会において職員の定員を106人に増員を議決、消防職員中長期計画に基づき職員を増員していく予定。同時に消防施設整備計画により車両の整備、増強も行っていく予定である。

●教育行政への取り組みについて

時代の変化と共に、とりわけ家庭・地域のあり方が変化・多様化していると感じる。谷口教育長は学校現場で、どのような市の支援が必要なのかを一番理解していると考えている。また、市教育長には多岐にわたる役割もあります。学校教育に加えてスポーツ事業、国際交流事業に生涯学習活動、公民館活動も教育委員会の所管となります。

質 教育長として学校教育で今やるべきことや取り組みたい事 また、様々な教育行政に今後どのような方針で取り組んでいくのか

答 谷口 徹 教育長

学校現場で今やるべきこと取り組みたい事として子供たちに確かな学力を育むこと、豊かな心を育むために道徳教育や特別活動などの充実を図る。さらには、たくましい体を育むための教育を充実し、学校生活のより一層の充実を図ることが重要。井出市長の7つの重要政策の中の一つの柱であります「家庭、地域、学校が連携し「教育力の向上」に努める」ことは教育委員会の取り組みの大切な柱であります。市内の学校教育がさらに充実することを願って、今年度から市内全小学校8校で学校運営協議会を立ち上げ、地域の方々に様々な形で学校支援活動に参加していただいている。地域から信頼される学校、社会や地域が子育てに責任を持つ能美市を実現するために、能美市版コミュニティ・スクールを推進していきたい。社会教育・スポーツ振興いずれの分野も市の教育理念「地域に根ざし 豊かな未来を拓く 人づくり」を基本方針にして、スピード感を持って教育行政を展開していきたいと考えている。



●東洋経済の住みよさランキング 全国814都市で能美市は今年も上位の9位に!

「住みよさランキング」総合評価

順位	前年順位	都市名 (都道府県名)	総合評価 満足度	安心度	利便度	快適度	富裕度	住居水準 充実度
1	1	印西(千葉)	59.38	635	3	12	58	199
2	3	砺波(富山)	57.59	224	10	294	432	30
3	2	長久手(愛知)	57.50	196	32	2	32	723
4	7	かほく(石川)	56.65	152	33	78	577	44
5	4	野々市(石川)	56.64	11	1	54	252	764
6	13	魚津(富山)	56.63	108	41	313	299	101
7	6	鯖江(福井)	56.61	69	111	137	411	63
8	5	坂井(福井)	56.55	91	111	292	400	27
9	10	能美(石川)	56.36	58	456	38	240	91
10	11	守谷(茨城)	56.19	726	18	25	65	436

倉元 正順 議長(能美保守の会)
嵐 昭夫 副議長(市民)が
6月議会初日に選出されました



倉元 正順 議長



嵐 昭夫 副議長